

全建発 18～346号
平成 19年 3月 30日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会長 鈴木 道雄



第 5 2 5 回建設技術講習会 (テーマ: 上水道行政の課題・下水道行政の課題) 開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員 8 万余名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術関係職員の技術水準の向上等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、私ども公共事業に携わる建設技術者は、安全・安心基盤の確立に向け、自然災害対策、交通安全の確保、少子高齢化への対応等をはじめ、地域再生・都市再生の推進、環境対策、社会資本ストックの活用、事業の進め方、品質確保と発注者責任、技術開発など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、官公庁職員の一層の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められております。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第 525 回建設技術講習会では、水環境改善に向けた課題や地震災害時の対策をはじめ、上水道については、水資源の安定供給、浄水処理技術、水道施設の維持管理・運営等、下水道については、未普及解消、都市型水害対策、合流式下水道の改善、地球温暖化対策などの下水道の新たな役割等に関する最新の施策や技術に関する情報を得ることを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬具

全建発第18～304号
平成19年1月19日

(機関管理者) 殿

社団法人 全日本建設技術協会

研修委員長 前川 秀和
(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成19年度建設技術講習会について

謹啓 時下ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、わが国の社会環境が大きく変貌する中で、今日、私ども公共事業に携わる建設技術者は、安全・安心基盤の確立に向け、自然災害対策、交通安全の確保、少子高齢化への対応等をはじめ、地域再生・都市再生の推進、環境対策、社会資本ストックの活用、事業の進め方、品質確保と発注者責任、技術開発など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、官公庁職員の技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められており、このため職員研修の役割は従来にも増して重要と考えております。

社団法人全日本建設技術協会では、主に官公庁に勤務する建設技術関係者の資質の向上を図るため、建設技術講習会及び海外研修を実施しておりますが、このたび平成19年度開催計画について、別紙のとおり決定し実施することとなりました。

本建設技術講習会では、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等、業務に直接役立つ内容となっておりますことから、公共事業に携わる官公庁職員の研修の機会として意義あるものと考えておりますので、ご理解のうえ講習会のご活用についてご検討いただきますようよろしくお願い申し上げます。 敬具

地方協会長 殿



社団法人 全日本建設技術協会
会 長 鈴 木 道 雄

第525回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成19年6月6日(水)～8日(金)宮城県仙台市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では、水環境改善に向けた課題や地震災害時の対策をはじめ、上水道については、水資源の安定供給、浄水処理技術、水道施設の維持管理・運営等、下水道については、未普及解消、都市型水害対策、合流式下水道の改善、地球温暖化対策などの下水道の新たな役割等に関する最新の施策や技術に関する情報を得ることを目的としています。

なお、本講習会は、宮城県・仙台市の共催、国土交通省(予定)の後援のもと実施いたします。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴 講 料：正会員・特別会員・賛助会員..... 8,200円〔昼食の斡旋なし〕
正会員(地元〔宮城県内〕)..... 1,400円〔 " 〕
非会員..... 13,200円〔 " 〕
「正会員(地元)」とは、開催地(宮城県)内に勤務の「正会員」のみ
聴講のみの参加は可能です

現場研修料：..... 7,800円〔うち昼食代1,200円〕
現場研修のみの参加はできません

申 込 方 法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の(写)〕を添えて、期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。
当日の講習会場でのお支払い並びに追加申し込みは受け付けできません。

申込書送付先：〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 昭栄赤坂ビル7F
(社)全日本建設技術協会 事業課 TEL 03(3585)4546 FAX 03(3586)6640

振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通預金口座 No.0311142
口座名義：社団法人 全日本建設技術協会
お振込の際必ず、お振込人名義の初めに、開催回数「525」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成19年5月18日(金)必着(締切日以降に到着は受理できない場合があります。)

取り消し・返金について

申込の取り消しについては、下記のように処理いたします。なお、返金は講習会の終了後に、所属協会指定口座へ振り込みます。

【返金方法】

平成19年5月25日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成19年6月1日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金できません

テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡します。
事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りします。

この講習会は、(社)全国土木施工管理技士会連合会で実施の「継続学習制度(CPDS)」に認定された講習会です。
(CPDS登録希望者及び受講認定を必要とする方には、会場で学習履歴登録手続きについてご案内します。)

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい <http://www.zenken.com/>

第 525 回建設技術講習会 日程

(上水道行政の課題、下水道行政の課題 ~安全で快適な暮らしの実現に向けて~)

水環境改善に向けた課題や地震災害時の対策をはじめ、上水道については、水資源の安定供給、浄水処理技術、水道施設の維持管理・運営等、下水道については、未普及解消、都市型水害対策、合流式下水道の改善、地球温暖化対策などの下水道の新たな役割等に関する最新の施策や技術に関する情報を得る

会場 …… 【合同・下水道】仙台国際センター 2階大会議室「橘」
 【上水道】仙台国際センター 2階大会議室「萩」
 〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 TEL022-265-2211(代)

1日目 平成19年6月6日(水) 【合同】大会議室「橘」 (敬称略)			
10:00	あいさつ	宮城県知事	村井嘉浩
10:20	"	仙台市長	梅原克彦
10:20	(水環境改善に向けた課題) 水環境改善のこれまでの歩みと今後の課題	京都大学大学院工学研究科附属 流域圏総合環境質研究センター 教授	田中宏明
11:50			
13:00	(地震災害時の対策) 大規模地震の被害想定と対策 ~下水道を中心に~	日本大学理工学部土木工学科 教授	田中和博
14:30			
14:40	【特別講演】 下水汚泥の再利用、河川環境の 自然再生への課題等について(仮題)	東北大学大学院工学研究科土木工学専攻 教授(環境水質工学)	大村達夫
15:40			
15:50	【地域事業の紹介】 広瀬川浄化センターについて	仙台市建設局下水道施設部 施設建設課長	渋谷昭三
16:10			
16:10	【地域事業の紹介】 松島湾リフレッシュ事業	宮城県土木部河川課 河川整備班長	平塚 智 <small>さとし</small>
16:30			
16:30	【地域事業の紹介】 仙台空港アクセス鉄道整備事業	宮城県土木部空港臨空地域課 技術補佐(総括担当)	櫻井雅之
16:50			
2日目 6月7日(木) 【下水道】大会議室「橘」 (敬称略)			
9:40	アセットマネジメントプロセスと 仙台市の取り組み	仙台市建設局下水道管路下水道計画課 計画係主査	水谷哲也
10:40			
10:50	下水道管路施設の維持管理 ~これまでとこれから~	(社)日本下水道管路管理業協会 技術顧問	鎌田 修
11:50			
13:00	効率的な下水道事業の執行について	国土交通省都市・地域整備局下水道部 下水道事業課 企画専門官	植松龍二
14:00			
14:10	下水道施設の再構築について	日本下水道事業団東日本設計センター 計画設計課長	細川 顕仁
15:10			
15:10	閉会のあいさつ	宮城県建設技術協会長	清水 強
地域の独自調査			
2日目 6月7日(木) 【上水道】大会議室「萩」 (敬称略)			
9:40	日本の水資源の現状と課題	国土交通省土地・水資源局水資源部 水資源計画課 課長補佐	守安邦弘
10:40			
10:50	新しい浄水技術の導入について ~安全でおいしい水の取り組み~	東京都水道局浄水部浄水課 課長	木村康則
11:50			
13:00	浄水施設の維持管理 ~システムとしての機能を正しく把握して~	仙台市水道局給水部施設課 主幹	菊地 信一
14:00			
14:10	WHOの水安全計画を踏まえた 貯水槽水道の管理について	麻布大学大学院環境衛生政策専攻主任 教授(元厚生省水道水質管理室長)	早川 哲夫
15:10			
15:10	閉会のあいさつ	仙台市建設技術協会長	中村克正
地域の独自調査			
【現場研修】3日目 6月8日(金)			

県庁前(8:30 出発) 広瀬川浄化センター(下車説明)
 松島湾リフレッシュ事業(船上説明) 昼食(宮城県松島町内)
 仙台空港アクセス鉄道整備事業(下車説明) 仙台空港(15:40) / JR 仙台駅(16:20) 着後解散

上記行程は班分けにより視察順序が変わります。また道路混雑のため解散時刻が超過することがありますのでご了承下さい。
 講習会日程は都合により、講師・講義内容などに変更が生じる場合があります。 CPDS 学習プログラム認定講習会

第525回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 広瀬川浄化センター

杜の都仙台の「広瀬川」はアユ釣りが楽しめる清流として広く知られています。仙台市ではこの環境を守るために「広瀬川の清流を守る条例」により厳しく排水を規制しています。

広瀬川浄化センターは市西部地区の急激な都



..... 仙台市青葉区折立



市化の進展に対応するため、条例の趣旨を受けて高度処理方式を採用し平成5年に供用を開始しました。平成17年度には15,390m³（日最大）を処理しています。

また、下水道施設上部空間の有効利用として、地下化した水処理施設の上を覆土し、24時間利用できる市民利用広場を整備しています。

2 松島湾リフレッシュ事業

松島湾は、戦後の高度成長、特に、昭和30年以降の産業の発展や都市化に伴い、湾内へ流入する生活廃水や工場からの排水が増えたことにより水質が悪化しはじめ、昭和36年には養殖カキ大量死が発生し、初めて水質の悪化が問題視されました。

こうした問題を解決するため、「松島湾リフレッシュマスタープラン」が策定され、下水道、港湾、河川、漁港、水産、農政の各部局が、多方面にわたる色々な事業を展開して、湾内の総合的な水質改善を行っています。

..... 宮城県松島町沖(松島湾)



3 仙台空港アクセス鉄道整備事業

平成19年3月18日に開業した仙台空港アクセス鉄道は、JR名取駅から仙台空港に至る延長約7.1kmの鉄道新線で、JR仙台駅と仙台空港駅間を最速17分で直通運行します。



..... 仙台空港～JR仙台駅間



アクセス鉄道は、東北の拠点空港である仙台空港の利便性の向上や、鉄道沿線で展開される「仙台空港臨空都市」のまちづくりの促進に大きく貢献するものと期待されています。

第 525 回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊料金：宿泊希望者には仙台市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
送金先：(株)日本旅行 東京東支店
 銀行口座 みずほコーポレート銀行 十五号支店 普通預金口座 3101299
 お振込の際は、お振込人の名義の初めに開催回数の「525」を付け加えて下さい。
問い合わせ先：(株)日本旅行 東京東支店 TEL 03-3662-1725 FAX 03-3669-5637
 〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1-10-12（共同ビル新堀留 1 階）
 「全建担当デスク」迄
 申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

取り消し・返金について

平成 19 年 5 月 25 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
平成 19 年 6 月 1 日（金）までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成 19 年 6 月 5 日（火）、6 日（水）、7 日（木）

（1 泊朝食付、サービス料・消費税含む）

記号	宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
A	ホテルリッチフィールド仙台	仙台市青葉区国分町 2-2-2 TEL: 022-262-7755	シングル	50 名	9,300 円
B	仙台ワシントンホテル	仙台市青葉区大町 2-2-10 TEL: 022-222-2111		50 名	8,500 円
	ホテルレオパレス仙台	仙台市青葉区大町 2-3-1 TEL: 022-262-9171		50 名	7,800 円
宿泊斡旋人数合計				150 名	

宿舎が決定次第、(株)日本旅行より「宿泊案内」が送付されます。
 また、朝食不要とすることもできます。詳細は、「宿泊案内」をご覧ください。

案内図



2会場となりますので、聴講者別の欄はお間違えのないよう記入願います。

平成19年 月 日

社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名
(特別・賛助会員名)

印

第525回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)申込書

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別				昼食不要 (×印)	現場 研 修	宿泊予約日		
(フリガナ) 氏名 (女性の場合は番号に 囲みして下さい)	年 齢		正会員		非会員				予約日にA・Bを 記入して下さい		
			上 水 道	下 水 道	上 水 道	下 水 道			6月 5日	6日	7日
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
聴講料							現場研修 の昼食は 不要の申し 出はできま せん	宿泊予約金			
正会員・特別会員・賛助会員		名× 8,200円 =				円		泊× 4,000円			
正会員(地元)		名× 1,400円 =				円					
正会員(地元)とは、開催地(宮城県)内に勤務の「正会員」 非会員		名× 13,200円 =				円					
現場研修料		名× 7,800円 =				円					
		計				円	計 円				

全建に振込

日本旅行に振込

〔お申込み後の変更・取り消し・追加方法について〕

お電話での受付はいたしません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、

「再送」と明記の上、FAXにてお送り下さい。なお、この場合、原本の郵送は不要です。全建FAX 03-3586-6640迄

〔現場研修時の昼食について〕

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。